

広報

にきた

2024

第66号



はれわたりの収穫



秋元 勇さん ～深浦地区～

目次

特集	2	理事会だより	13
topics	4	お便りコーナー	14
女性部より	6	パズル	15
インフォメーション	10	我が家のアイドル・料理	16

の秋

農家のみなさんが丹精込めて作った農作物。いよいよ収穫の時期となりました。大事に育てた農作物をJAは丁寧に取り扱い、市場へと出荷しています。



ねぎ

8月1日、露地ねぎの出荷説明会を開催しました。本年産のねぎは、春の少雨や乾燥により生育が心配されましたが、7月以降適度に降雨があったことで軟白部分の太みが増し、例年以上に良く育ちました。収穫のピークは9月～10月で、11月頃まで続きます。



りんご

8月28日に早生種、9月20日に中生種のりんご山選果説明会を行いました。今年は結実のバラつきが園地によって見られましたが、着果量は概ね確保され、果実肥大は平年以上で食味は良好。JAでは、軟化に注意し収穫適期を逃さないよう生産者へ呼びかけました。





米

9月、稲刈りのピークを迎えました。収穫前には適期刈り取り青空教室を開催し、管内19カ所で講習会を行いました。

9月13日には、つがる白神1号倉庫で初検査を行い、「青天の霹靂」36俵（1俵60kg）が、全量1等に格付けされました。今年は高温障害の影響が心配されましたが、白未熟粒も少なく品質は良好です。



シャインマスカット

9月20日、シャインマスカットの収穫前講習会を行いました。シャインマスカットは10月上旬頃から収穫が始まります。この日、講習会中に糖度を計測すると18.7度！十分に味がのって鮮やかな黄緑色になっていました。果皮色や食味を確認しながら、収穫適期に努めることを生産者へ呼びかけました。





📷 流れてくるトマトを素早く選果

8月



大玉トマト選果と販売 JAごしょつがると

選果機の稼働コスト軽減や作業員不足といった共通する課題を解消するため、JAごしょつがるとJAつがるとにきしたは本年度、稲垣野菜センターで大玉トマトの共同選果と共同販売を開始しました。出荷説明会も両JA合同で開催。出荷の一本化による効率化で、生産者の手取り拡大を目指します。

大玉トマトは両JA合わせて20.7haの栽培面積で、両JAの生産者約150人が当センターへ出荷。8月中旬に最盛期を迎えました。職員や選果員は生産者が大事に育てたトマトを丁寧に選果し、箱詰め作業を行いました。



📷 箱詰めの様子

8月



ミニトマト最盛

厳しい暑さが続く中、8月にはミニトマトの出荷が最盛期を迎えました。今年度は出荷数量256t、販売高は1億7892万円を目指します。

甘味と酸味の絶妙なバランスがとれた「サンチュリーピュア」をメインに、3kgの段ボールや200gのパックで出荷しています。

JAでは、高温の影響で収量減の要因となる花落ちなどを防ぐため、遮光・遮熱資材の使用を生産者に促しました。



📷 選果作業の様子



📷 出荷基準に合わせ選別する作業員

きゅうりの選果が盛んに行われました。本年産は7月上旬の強風による傷果や日照不足等による流れ果が一部見られましたが、病害虫の発生は少なく品質は上々。この日、柏りんご倉庫には1105kg(112コンテナ)のきゅうりが持ち込まれました。作業員が大きさや形を選別し、その後221ケースを箱詰めしました。

8月



きゅうり とうもろこし県内外へ

とうもろこしの共選作業が始まり、この日は「ゴールドラッシュ」約400コンテナが稲垣野菜センターに搬入されました。選果機でサイズごとに判別後、作業員が丁寧に箱詰めし約500ケースを出荷しました。同センター利用の生産者は18人で、約9haを栽培。選果は8月末まで続きました。



📷 箱詰めを行う作業員

8/1～
8/2



相談会を通して にんにく生産向上

つがる統括支店にて、にんにく施肥設計相談会を開催しました。生産者から植付け前の施肥体系やセンチュウについての悩みが寄せられ、全農あおもりやJAの営農指導員は、土壌分析の処方箋を基にしながら肥料の選び方やセンチュウ対策について説明しました。

参加された生産者からは、「すごく勉強になった」「色々な品目で取り組んで欲しい」との声がありました。



相談会の様子

8/11



大抽選会で景品Get

8月10日と11日、鶴田町主催の「つるたまつり2024」が同町役場にて開催されました。JAは11日に特産物大抽選会を行い、ふかうら人参ジュース10箱、中玉すいか20玉、メロン30玉を用意しました。合計60名の当選者に景品を贈呈すると、参加者は大喜び。

その他、自由参加型のねぶた囃子体験、フリーマーケット、花火の打ち上げなども行われました。



当選したふかうら人参ジュースを受け取る来場者

8/23



女性部 五所川原市社協へ 米や野菜など提供

女性部は、五所川原市社会福祉協議会へ米や野菜など、69品目の提供を行いました。同協議会の「こども宅食おすそわけ便」への活用が目的です。寄付品は女性部各支部で募ったもので、今年で3年目の提供となりました。

女性部の松橋久美子部長は「私たちの活動が必要な支援に結びついていると実感する。特にお米は主食で需要があるので、今後も提供していきたい」と話し、継続的に活動していく考えを示しました。



寄付品を提供する松橋久美子部長（左）と
寄付品を受け取る平山常務理事（右）

8/28



各生産部会や青年部と意見交換

つがる市柏ふるさと交流センターで「農家手取り最大化に向けた生産推進協議会代表者との検討会」を開催し、関係者83人が参加しました。

検討会では、関係機関が「みどりの食料システム戦略」について説明し、JAからは水稻除草剤やリンゴの基肥、交信攪乱剤の効果などの検証結果について報告しました。

JAではトータル生産コストの低減対策を重点的に取り組んでおり、検討会で出た意見や要望を基に、肥料・農薬・資材の「予約注文書」を作成しています。



検討会に参加した代表者（奥）

JAつがるにしきた女性部

夏の活動報告



深浦支部

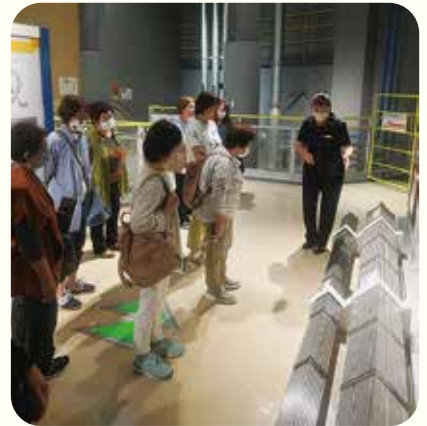
【視察研修】

六ヶ所原燃PRセンター

六ヶ所原燃PRセンター→ろっかぽっか→道の駅というコースでした。大人数での視察研修は初めてでしたが、女性部のみなさんは大変楽しかったと喜んでいました。



6/21
45名参加



【料理教室】ふれあいと創造の館(岩崎支所)

トマトを使用したパスタ、ゼリー、パエリアの3品を作りました。トマトそのものを器にした斬新なアイデアに驚きました。



7/23
23名参加



つがる白神支部

【もち作り講習会】

中村公民館

ゴマ、きな粉、小豆の3種類のおはぎとイチゴ大福を作りました。最後のページにイチゴ大福の作り方を掲載しています♪



6/19
33名参加





津軽北部支部

【視察研修】 平川、田舎館方面



7/8
36名参加



撮影：原田 忠

カネショウ株式会社から日帰り宿福家という日帰りコースでした。田んぼアートも見ることができ、とても充実した楽しい1日となりました。

【カルチャースクール】JA葬祭やすらぎホールつがる

ボタニカルキャンドルホルダーを作りました。インテリアとしても人気の高いドライフラワーを使用し、おしゃれなキャンドルホルダーが完成しました。



8/23
11名参加



鶴翔支部

【視察研修】六ヶ所原燃PRセンター

放射能測定の実験や再処理の仕組みを教わりました。身近でありながら知らなかった事が多く、原子燃料サイクルについて理解を深めていました。



7/8
59名参加



【役員研修】 青森警察本部庁舎通信指令課・ 鑑識課、青森刑務所



7/31
11名参加

青森県の110番は青森本部庁舎1ヶ所で受けているため、場所を伝える際は、町名等分かりやすく伝えることが大事だと学びました。

青森刑務所では、工場で作られている作業現場を見学し、風呂場や運動場、体育館などの施設も見学しました。刑務所製の皮製品と石鹸が人気でした。





富 范 支 部

【和紙で作る蓮ワーク教室】
J A 葬祭やすらぎホールつがる



特注の和紙を花びらの形に成形する作業と、花びらをバランスよく貼り付ける作業に苦戦しながら作成しました。最後に出来上がった作品を見て喜び、会話が弾む楽しい研修会となりました。



つがる支部(稲垣班)

【日帰り研修会】 ホテル竜飛



今年度、稲垣班第1回目の研修会は過去最多の参加者となりました。ハーバリウムは色鮮やかで涼しげな作品♪みなさん楽しそうにおしゃべりをし、賑やかな日帰り研修会となりました。





つがる支部(稲垣班)

【葬祭研修会】

J A葬祭やすらぎホールつがる



つがる警察署刑事生活安全課の小田原警部補より、詐欺について教わりました。ワークショップではHandmeido place Rin ～輪～ 二木さんを講師に、きれいなガラスアートを制作しました。



つがる支部(柏班)

【日帰り研修会】ホテル竜飛



久しぶりに会う仲間と、今年の畑の生育状況や進捗状況などの情報交換をしていました。はり絵制作は意外と簡単に作れました。



【部員研修会】J Aつがるにしきた 本店

家の光に掲載されているスマホストラップを作りました。4つ編みが少し難しく少々時間がかかりましたが、真剣に取り組み完成させました。



Tsugarunishikita Information

総務部

冬期間営業時間変更のお知らせ

令和6年11月1日(金)～令和7年3月31日(月)までの期間、営業時間が下記の通り変更となります。組合員・利用者のみなさまには大変ご不便をおかけすることになりますが、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

	営業時間	
本店 統括支店 事業所	平日	午前8時30分～午後4時30分
	土日祝	休日

金融部

懸賞金付定期貯金当選番号決定

第29回懸賞金付定期貯金の抽選会が9月24日に本店で行われ、下記の通り番号が決定しました。

対象契約期間：令和5年10月2日～令和6年1月31日

対象商品：個人契約で一口10万円以上1円単位の預入期間1年もののスーパー定期貯金

抽選権利：預入元金10万円につき1本の抽選権利

問い合わせ先 統括支店貯金窓口まで



等級	懸賞金額	当選番号	抽選方法
1等	100,000円	1228	各組共通下4桁
2等	10,000円	978	各組共通下3桁
3等	1,000円	80	各組共通下2桁

移動店舗営業時間変更のお知らせ

令和6年10月1日(火)より、移動店舗の営業時間を下記の通りに変更いたします。ご利用者の皆様には、ご利用時間を確認の上、ご協力お願いいたします。

移動店舗 2号車				
曜日	営業場所	午前	営業場所	午後
月	-	-	-	-
火	森田事業所	9:30～12:00	森田事業所	13:00～14:00
水	本店	9:30～12:00	本店	13:00～14:00
木	岩崎スタンド	10:40～12:30	-	-
金	森田事業所	9:30～12:00	森田事業所	13:00～14:00

職場に元気と熱気とやる気を！

共済部では、職員同士のコミュニケーションの活性化や、仕事に対するモチベーションの向上、相談しやすい職場環境の構築を目的とし、支店内協同体制づくりと職場活性化に向けた取り組みを実践しています。

職員に対して意識調査を行い、その結果を踏まえミーティングをし、課題や改善策を検討・実践していきます。職員間の相互連携の強化を行うことで、各事業の推進強化に繋げ、顧客満足度の向上に努めます。

10月～11月は職場挨拶強化月間として、あいさつのトーンをいつも以上に上げることを意識しながら、仕事に取り組んでいきます。

“3D挑戦キャンペーン” 3つのD 実施中!!

D₁ 元気を出そう!!

D₂ 声を出そう!!

D₃ 答えを出そう!!



☆「D」はダブルのDでもあります!

- ①元気を出すために
▶挨拶の声を2倍にしましょう!
- ②声を出すために
▶ミーティングでの意見を2倍出しましょう!
- ③答えを出すために
▶メールのみではなく話し合う時間を2倍にしましょう!

共済決起集会 役職員一同が結束



9月20日、つがる市柏ふるさと交流センターで令和6年度JA推進目標早期必達決起集会を開催し、JA共済連青森や役職員合わせて53人が参加しました。

昨年度に引き続き「共済推進力強化プロジェクト」を展開し、LA活動の質と量の向上や育成・連携強化に取り組んできました。

今後も組合員・利用者が抱える問題の解決を通じて、「ひと・いえ・くるま・農業」の万全な保障を提案していきます。

農作業で働きたい方 登録者大募集!

JAつがるにしきた無料職業紹介所は9月18日、今年度2回目となる農作業体験会を開きました。今回の参加者は7名で、働きたい意欲のある人達が集まりました。農家さんの手助けになりたいと、一生懸命葉取りの作業に取り組んでいました。生産者の古坂さんには、ご指導・ご協力いただきありがとうございました。



土の健康診断で悩み解消！

次に作る作物の
施肥設計をしたい

土の中の肥料分が
多すぎてないか知りたい

いつもと比べて病害虫が
増えてきたかも

土壌分析をすることで土の状態を数値化して見るができます。
分析結果から肥料の不足・過剰が分かり、必要な分だけ施肥することができます。

分析1点の自己負担は、

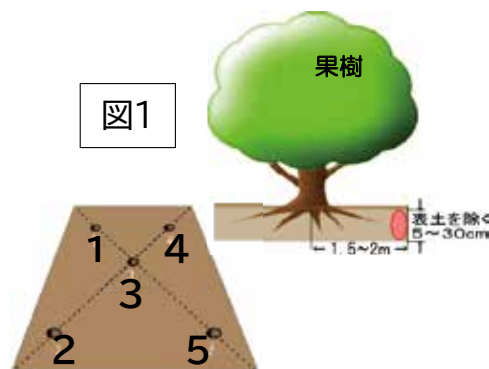
一般分析(水稻含む)	18項目	4,400円 (税込)
多量要素分析	11項目	3,850円 (税込) です。

適正施肥の取組を支援します

第五次地域農業振興計画に基づく、土壌分析費支援 (2,500円支援)

土の採取方法

- ① 土の表面を1cm取り除いてください。
- ② 深さ15cm程度の穴を掘り、図1のように5カ所から採取してください。果樹の場合は、深さ30cm程度のところから採取してください。
- ③ 大きな土の塊は砕いて細かくし、土をよく乾燥させてください。乾燥後は、土をよく混ぜてください。
- ④ 土壌分析サンプル1点300g程度(茶碗2杯分くらい) が必要です。



サンプルの受付場所は、各支店・事業所・野菜センターです。
お近くの受付場所にご持参ください。

農林水産省の各種補助事業で

「環境負荷低減のクロスコンプライアンス」が始まっています！

クロスコンプライアンスとは、
各種の補助事業で環境にやさしい最低限の取組を要件にすることです。

どうして農林水産業で環境負荷低減に
取り組まなければならないの？



農林水産業には環境により多面的機能がある一方で、
環境に負荷を与えている側面もあります

農林水産業は、環境の影響を受けやすいこと
に加え、農林水産業自体が環境に負荷を与え
ている側面もあります。このため、日頃の事
業活動の中で新たな環境への負荷が生じな
いよう、7つの基本的な取組を実践するこ
とが重要です。また、こうした取組を行うことが
消費者の理解にもつながります。

クロスコンプライアンスは、誰もが取り組める
環境負荷低減への「初めの一歩」です。

農林水産省では、令和6年度から、原則全ての補助事業等
で新たに「環境負荷低減のクロスコンプライアンス」を導入し
ています。農業者の皆様をはじめ、林業事業者、漁業経営体、
民間事業者、自治体など、農林水産省の予算事業を活用す
る全ての方を対象に、環境にやさしい農林漁業のための最
低限の取組を、事業申請時にチェックシートで提出し、実践
していただくことを事業要件としています。

環境負荷低減のクロスコンプライアンスへのご理解と取組
の実践をお願いします。

「環境負荷低減のクロスコンプライアンス」の7つの基本的な取組



お問合せ先

東北農政局生産部生産技術環境課 環境戦略推進担当
☎ 022-263-1111 (内線4379)

農林水産省HP
「環境負荷低減のクロスコンプライアンス」
はこちらから！



理事会だより

○7月定例理事会（令和6年7月31日開催）

- 第1号 令和6年度農林中央金庫資本再構築にか
かる要請への対応について
- 第2号 ディスクローチャー誌（縦覧書類）に
ついて
- 第3号 令和5年度期末監事監査に係る改善を
要する事項に対する回答について
- 第4号 J Aつがるにしきた優遇プログラム規
定の一部変更について
- 第5号 令和4年産うるち米・青天の霹靂の共
同計算による最終精算および令和3年
産主食用米共同計算取扱要領の廃止に
ついて
- 第6号 固定資産の取得について
- 第7号 組合員に対する3,000万円超の貸付承認
について
- 第8号 理事に対する利益相反取引について
- 第9号 理事に対する購買未収金限度額変更
に伴う承認について

○8月定例理事会（令和6年8月30日）

- 第1号 役員退任給与金細則の一部変更について
- 第2号 固定資産の取得について
- 第3号 青森県農業信用基金協会への令和5年度
求償権償却に伴う特別出資について
- 第4号 理事に対する稲刈作業の委託について
- 第5号 理事に対するフォークリフト運搬の委託
について
- 第6号 組合員に対する3,000万円超の貸付承認
について
- 第7号 令和6年度不良債権処理個別対処方針に
ついて

○9月臨時理事会（令和6年9月9日）

- 第1号 令和6年産米概算金単価の設定について

○9月定例理事会（令和6年9月27日）

- 第1号 「当組合における取引リスク評価書（特
定事業者作成書面等）」の改正について
- 第2号 理事に対する利益相反取引について
- 第3号 組合員に対する3,000万円超の貸付承認
について

お便りコーナー



パズル・頭の体操へご応募頂いた方の紙面に関する感想・日頃感じていることを掲載しています。

いつも稲垣SSで給油してます。パートとはいえ職員の対応も明るくテキパキとして気持ちが良いです。火曜・土曜の三倍デーが気に入ってます。今後ともよろしく。
(つがる市 男性)

毎回「広報にしきた」楽しみに待っています。
(五所川原市 女性)

地域の活動の記事がおもしろい。とても良い。
(中泊町 男性)

季節のおかずを紹介している記事が好きで楽しみにしています。

(中泊町 女性)

他町村のJAつがるにしきた女性部の活動ぶりを見るのが大好きです。

(鰯ヶ沢町 女性)

退職者のお知らせ

○依願退職

7/31付

松橋麻美子 (本店 共済部 共済推進課 LA(つがる地区))
古川 南翔 (嘉瀬事業所)

8/8付

秋元智賀雄 (総務部付)

8/31付

高橋 宏明 (本店 園芸部 野菜課 課長待遇課長補佐)
平山 慧 (鶴翔統括支店 営農経済課)

9/20付

工藤 初香 (本店 共済部 共済推進課 LA(鶴翔地区))

9/30付

工藤 美咲 (本店 共済部 共済推進課 LA(つがる白神地区))



これまでのお話で、みんなのおうちに白米(生米)が届くまでには、たくさんの方がさまざまな工夫をされていることが分かったよね。そして、みんながおいしくお米を食べるために必要な最後の工夫が「炊飯」なんだ。それまでの大勢の人の苦勞を大切にしたいよね。炊飯は、生米のままでは堅いでんぷんを軟らかくして、人間でも消化できるようにするための調理法。だから、実は味にこだわらなければ、誰でも簡単にできることなんだよ。でも、食べ物なんだからおいしく食べられた方がよいよね。しかもご飯は毎日食べるものだから。今回は、おいしいご飯に出合えるための外すことができる工夫を教え

お米のプロが教える「炊飯のこつ」

お米をおいしく楽しもう

五ツ星お米マイスター●小池理雄

るから、一緒に試してみよう。

実は炊飯はどんな道具で行うかでどういった工夫をするかが変わってくるんだ。今回は電気炊飯器を使うことにして……。でも、どんな道具でも大事なものは、次の三つだよ。

①お米は優しく洗う

お米は野菜や果物と一緒に農産物だから、そのまま口に入れずにはまず洗うことが大事。お米の場合は汚れと共にまだ残っている「肌ぬか」を落とすことが目的だよ。

②水にしっかりと漬ける

でんぷんを甘くするために、そして軟らかくするために、水にしっかりと漬けます。夏は1時間、冬は2時間ほど必要。簡単だけど決して省いてはいけない作業なんだ。

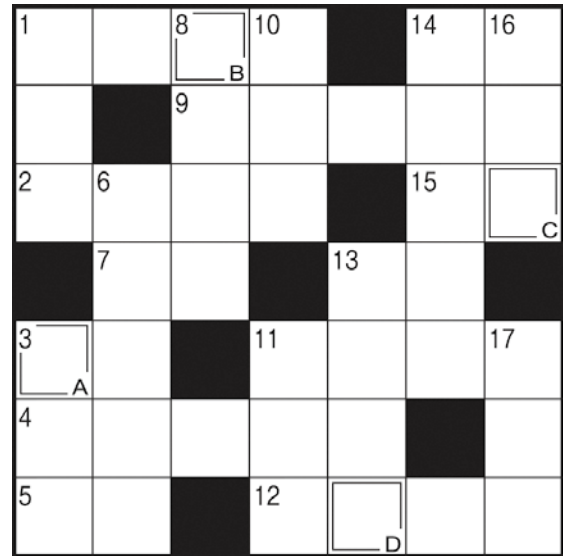
③炊き上がったすぐにほぐす

炊き上がったすぐにふたを開けて中のご飯をほぐしてね。「ほぐす」とは、しゃもじで釜の中のご飯をかき混ぜること。粒の一粒一粒に外気を当ててパリッとさせるんだ。

もちろん「炊飯のこつ」はこれだけではないけども、最低限これだけは守ればおいしいご飯にたどり着けるはず。炊飯を正しく行って初めてお米を作ってくれた人の苦勞が報われるんだね。

パズル・頭の体操

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



↓ タテのカギ

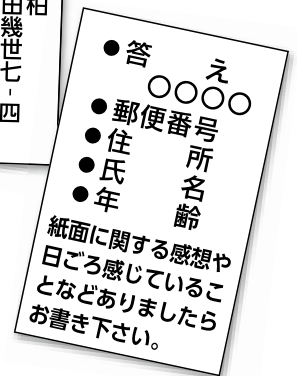
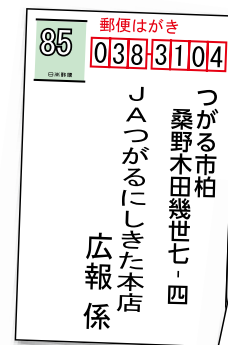
- ① 「鳥」より一画少ない鳥
- ③ ——園に子どもを迎えに行った
- ⑥ お父さんそっくり！ まるで——ね
- ⑧ 料理店のメニュー表をこう呼ぶことも
- ⑩ 美空ひばりのヒット曲。「柔」と書きます
- ⑪ 患者を診ます
- ⑬ 頭にキュッと締めるもの
- ⑭ ジャガイモのことです
- ⑯ ——応報、身から出たさびだね
- ⑰ 漢字で書くと雲母。きららともいう鉱物です

→ ヨコのカギ

- ① 11月23日は勤労——の日。国民の祝日です
- ② 灰皿にたまります
- ③ 『——の精神』はモンテスキューの著書です
- ④ 広島県の紅葉の名所のひとつ。世界遺産の神社があります
- ⑤ 焼き鳥を食べると残るもの
- ⑦ 金融——、——髪
- ⑨ そば屋や居酒屋の入口にかけられていることも
- ⑪ ギンナンになる木
- ⑫ 「九里よりうまい十三里」と売りに来るもの
- ⑬ 茶わんと反対の手で持ちます
- ⑭ 3の3——は9です
- ⑮ クリの実を守るトゲトゲ

◎ 締切日 ◎ 令和6年11月30日(当日消印有効)

※正解者の中から抽選で5名の方に粗品をプレゼントします。



前回の
解答 トコロテン

お天気カレンダー

気象予報士(株式会社ハレックス) ● 檜山靖洋

気象衛星ひまわり

テレビやインターネット、新聞などで、気象衛星ひまわりの雲の画像を見たことがあると思います。気象衛星ひまわりは、昼間だけでなく、夜間の暗い時間でも雲の観測をすることができます。夜でも雲が見えるのは、赤外線を観測することで温度が分かるからです。雲のある所では、雲のつぺんの温度が分かれます。温度が低い所ほど白っぽく表示されています。温度が低い所は、上空の高い所に雲があることとなります。つまり、雲画像で白くなっているのは、背の高い雲または上空の高い所に雲があるということです。逆に背の低い雲または雲がない所は温度が高く、黒っぽく表示されます。気象衛星により観測された雲の画像を見ると、この時期には、日本海に筋状の雲が現れ始めます。筋状の雲が現れたら、大陸から日本列島に冷たい空気が流れ込んでいる証拠です。こうなると木枯らしが吹き始めます。



我が家の
アイドル
富泡事業所管内

こうへい 倅平くん(6歳) りょうご 令悟くん(1歳)

◆好きな遊び◆

ゲーム・YouTube

◆好きな食べ物◆

スイカ・メロン

◆両親からひとこと◆

いつまでも元気で思いやりのある人になってください

父：清野 竹人さん 母：穂佳さん



女性部のお料理コーナー

包まないイチゴ大福



【材料】(10個分)

- ・白玉粉・・・・・・・・100g
- ・イチゴ・・・・・・・・10個(150g)
- ・小豆あん(市販品)・・・200g
- ・砂糖・・・・・・・・大さじ1
- ・片栗粉・・・・・・・・}
- ・サラダ油・・・・・・・・} 適量

つがる白神支部、女性部のもちづくり講習会で作ったレシピです。(家の光掲載レシピ)
手軽に作れてとても美味しいので、ぜひ作ってみてください!



【作り方】

- ① ボウルに白玉粉と水1/2カップを入れ、5分ほどおく。砂糖を加え、水1/2カップを少しずつ加えながら泡だて器ですり混ぜる。
※加える水の量は、生地が天ぷらの衣程度のとろみになるよう加減しながら加える。
- ② ホットプレートを「低温」で熱し、全体にごく薄く油をなじませる。①の生地を1/10量ずつ流し入れ、8cm程度の円形にする。
- ③ ふたをして1分加熱したら、裏返してもう1分加熱する。片栗粉適量を広げたバットに入れ、両面に片栗粉をまぶして数分おく。
- ④ ③の上に小豆あん、イチゴをのせる。指で皮の端を中心に寄せ、形を整える。

JAの概況
(令和6年9月末現在)

組合員数	11,556名	出資金	28.5億円
(正組合員数)	8,865名	貯金	647.3億円
(准組合員数)	2,691名	貸出金	99.2億円
		長期共済保有高	2,407.3億円

発行・JAつがるにしきた 〒038-3104 青森県つがる市柏桑野木田幾世7番地4 TEL 0173-25-2002(代) FAX 0173-25-3519
発行日・令和6年10月18日 編集・JAつがるにしきた総務部
ホームページアドレス・<https://www.ja-tsugaru-nishikita.or.jp/> 印刷・有限会社 光陽印刷